

# 旅のお誘い

2000年春、アウシュヴィッツから一つの旅行かばんが私たちのNPOに届きました。持ち主は、チェコ生まれのユダヤ人少女ハンナ・ブレイディ。アウシュヴィッツで13歳で殺されました。世界的ベストセラーになった実話『ハンナのかばん』（ポプラ社）は現在、国内外の学校で人権や平和を学ぶ教材として活用されています。NPO法人ホロコースト教育資料センターの創立20周年の今年、「ハンナのかばん」の足跡をたどる旅を企画しました。一緒にアウシュヴィッツ、テレジン、プラハを訪れてみませんか。  
NPO法人ホロコースト教育資料センター (Kokoro) 代表 石岡史子

| 日次                | 都 市  | 交通機関       | 行程・宿泊地・食事(朝・昼・夕)   |
|-------------------|--|------------|--|
| ①<br>12/23<br>(日) | 東京・成田空港発                                   | 航空機        | 夜、空港に集合<br>深夜 ✈ 中東経由でポーランド・ワルシャワへ<br>機 中 泊 朝×昼機夕×  |
| ②<br>12/24<br>(月) | ドバイ着<br>ドバイ発<br>ワルシャワ着<br>ワルシャワ発<br>クラクフ着  | 航空機<br>専用車 | 航空便を乗り換え、ポーランドの首都ワルシャワへ<br><b>到着後、ワルシャワ市内見学</b><br>◎世界遺産の歴史地区 ◎ワルシャワ蜂起記念碑 ◎ゲッター記念碑<br>◎ゲッター跡<br>夕刻、陸路クラクフへ<br>ク ラ ク フ 泊 朝○昼×夕× |
| ③<br>12/25<br>(火) | ク ラ ク フ                                    |            | <b>終日：クラクフ街歩き</b><br>◎中世の街並みが残る世界遺産の旧市街<br>◎旧ユダヤ人街・カジミエシュ地区<br>ク ラ ク フ 泊 朝○昼○夕○  |
| ④<br>12/26<br>(水) | ク ラ ク フ 発<br>オシフィエンチム着<br>オシフィエンチム発        | 専用車<br>列車  | <b>午前または午後：アウシュビッツ・ビルケナウ博物館見学</b><br>オシフィエンチムの駅へ<br>夜行列車でチェコ・プラハへ<br>車 中 泊 朝○昼○夕○  |
| ⑤<br>12/27<br>(木) | ブ ラ ハ 着                                    | 徒歩         | <b>着後：プラハ市内見学</b><br>●プラハ城 ◎旧市街 ◎ユダヤ人地区<br>●レジスタンス記念館(聖キリルと聖メトディウス教会)<br>ブ ラ ハ 泊 朝○昼○夕○  |
| ⑥<br>12/28<br>(金) | ブ ラ ハ 発<br>テ レ ジ ン<br>リ デ ィ ツ エ<br>プ ラ ハ 着 | 専用車        | <b>午前：テレジン強制収容所見学</b><br><b>午後：リディツェ村訪問</b><br>★プラハ滞在中に、ハンナの甥のダニエル・ハーマン元チェコ文化大臣との交流を予定しています。<br>ブ ラ ハ 泊 朝○昼○夕×                 |
| ⑦<br>12/29<br>(土) | プ ラ ハ 発                                    | 専用車<br>航空機 | 午前：出発まで自由行動<br>陸路、空港へ<br>午後：空路、中東経由便で帰国の途へ<br>機 中 泊 朝○昼×夕×   |
| ⑧<br>12/30<br>(日) | ド バ イ 着<br>ド バ イ 発<br>東京・成田空港着             | 航空機        | 【旅程表中の見学箇所のマーク】<br>●=入場して見学、◎=下車して見学、○=車窓から見学<br>着後、解散<br>朝機昼×夕×   |

## 旅のポイント...ポーランド

### アウシュビッツ・ビルケナウ強制収容所

ナチ・ドイツ最大規模の絶滅・強制収容所。ユダヤ人ら110万人以上の人々が殺された。収容者の遺物が展示されている収容棟、ガス室、焼却炉などが保存されている。年間200万人以上の人々が世界各地から見学に訪れている世界遺産。

## 旅のポイント...チェコ

### テレジン収容所

プラハの北60°に位置したゲッター及び収容所。15万人以上のユダヤ人が収容され、約35,000人が飢えや病気で死亡し、約9万人がここからアウシュヴィッツなどに送られた。劣悪な環境の中で、子どもたちに学ぶ機会を与えようと大人たちが秘密の学校を開いていた。赤十字の視察を受け入れ、迫害の実態を隠すためにナチがプロバガンダ目的で利用した場所でもあった。



### リディツェ村

ナチ親衛隊幹部ラインハルト・ハイドリヒがチェコのレジスタンス勢力にプラハで暗殺されると、報復としてナチはリディツェ村を襲撃する。村民がレジスタンスとの関与を疑われたためだった。村民は全員殺害または強制収容所へ移送された。教会や墓地までも完全に破壊され、村は消滅した。現在、跡地は野原のままにされ、慰霊碑や記念館が建っている。

●利用予定航空会社：エミレーツ航空など ●機内食は、航空運賃に含まれる航空会社が提供するサービスです。有料あるいはサービスがなくなった場合は各自でお取りいただけます。●利用予定ホテル：クラクフ＝アンデルス、アマデウス、メルキュール、プラハ＝クレメント、ロット、ホテル・ウ・プリンツェ または同等クラスのホテル

## 旅行企画・実施

観光庁長官登録旅行業84号 JATA正会員 総合旅行業務取扱管理者：小野寺研一 営業時間：平日9:30～18:00 土日祝日：休業

# (株) 富士国際旅行社

TEL: 03-3357-3377  
FAX: 03-3357-3317

〒160-0022東京都新宿区新宿2-11-7宮庭ビル4階  
担当：遠藤 endo@fits-tyo.com

## 本チラシご請求

①下記の資料請求票にご記入いただき、富士国際旅行社宛に、郵送またはFAX、emailでお送りください。  
②後日、旅行社より取引条件説明書面とお申込書を他の必要書類とともに送りいたします。

## 詳細資料請求書

「ハンナのかばん」の足跡を訪ねる アウシュビッツ・テレジン・プラハ 【12月23日(日)発】 ※記入漏れのないようお書きください

|              |        |           |       |                  |
|--------------|--------|-----------|-------|------------------|
| パスポートのローマ字表記 |        | 性別        | 生年月日  | 19 年 月 日 生れ( ) 才 |
| 氏名           |        | 男・女       | ご請求部数 | 部                |
| 住所           | (〒 - ) | 【TEL】 ( ) | -     | 【FAX】 ( ) -      |
|              |        | Eメールアドレス  |       | @                |